

平成 29 年度第 4 回彦根市廃棄物減量等推進審議会の概要

平成 29 年度第 4 回彦根市廃棄物減量等推進審議会を開催しました。

日時：平成 29 年 10 月 31 日（火）午前 10 時 00 分から午後 12 時 15 分まで

場所：彦根市役所本庁舎別館 2 階 2 A 会議室

◇会議の内容

資料を基に次の内容について、事務局から説明を行いました。

- ▶【資料 1】平成 25 年 3 月に策定した一般廃棄物処理基本計画について
- ▶【資料 2】平成 25 年 3 月に策定した一般廃棄物処理基本計画における課題と対応状況について
- ▶【資料 3】一般廃棄物処理基本計画の見直し方針案について
- ▶【資料 4】家庭系燃やすごみの詳細組成調査の結果について
- ▶【資料 5】燃やすごみにおける資源の賦存量および食品ロス量の推計について
- ▶【資料 6】彦根市の廃棄物行政における現状の課題について

◇委員からの主な意見

- ▶台風等で大量に発生する琵琶湖岸への漂着ごみについては、市で処理すると一般廃棄物として扱われるが、これは自然発生物であるので、別の取扱いが必要ではないか。
- ▶燃やすごみの日に新聞紙が紐で括られて出されている状況があるが、新聞紙は古紙回収に出すもので、燃やすごみに出せるということをやめていかないといけないのではないか。
- ▶使用済蛍光管等を回収していることについて、市民にとっては、蛍光管等に水銀が含まれていて、それが怖いという認識が低いと思われる。回収するのは水銀が含まれていて危ないからということをもっと周知する必要があるのではないか。
- ▶汚れている容器包装プラスチックは燃やすごみに出せるようになって、市民の中には何でも燃やすごみに出せるという認識があるように思われる。洗えばリサイクルに回せるが、どの程度まできれいにしないといけないのかわからないために燃やすごみに捨てているので、ごみの出し方については、この際に再度、周知すべきではないか。

◇次回について

彦根市一般廃棄物処理基本計画における目標値の見直しと廃棄物行政における課題等の検討を行います。